

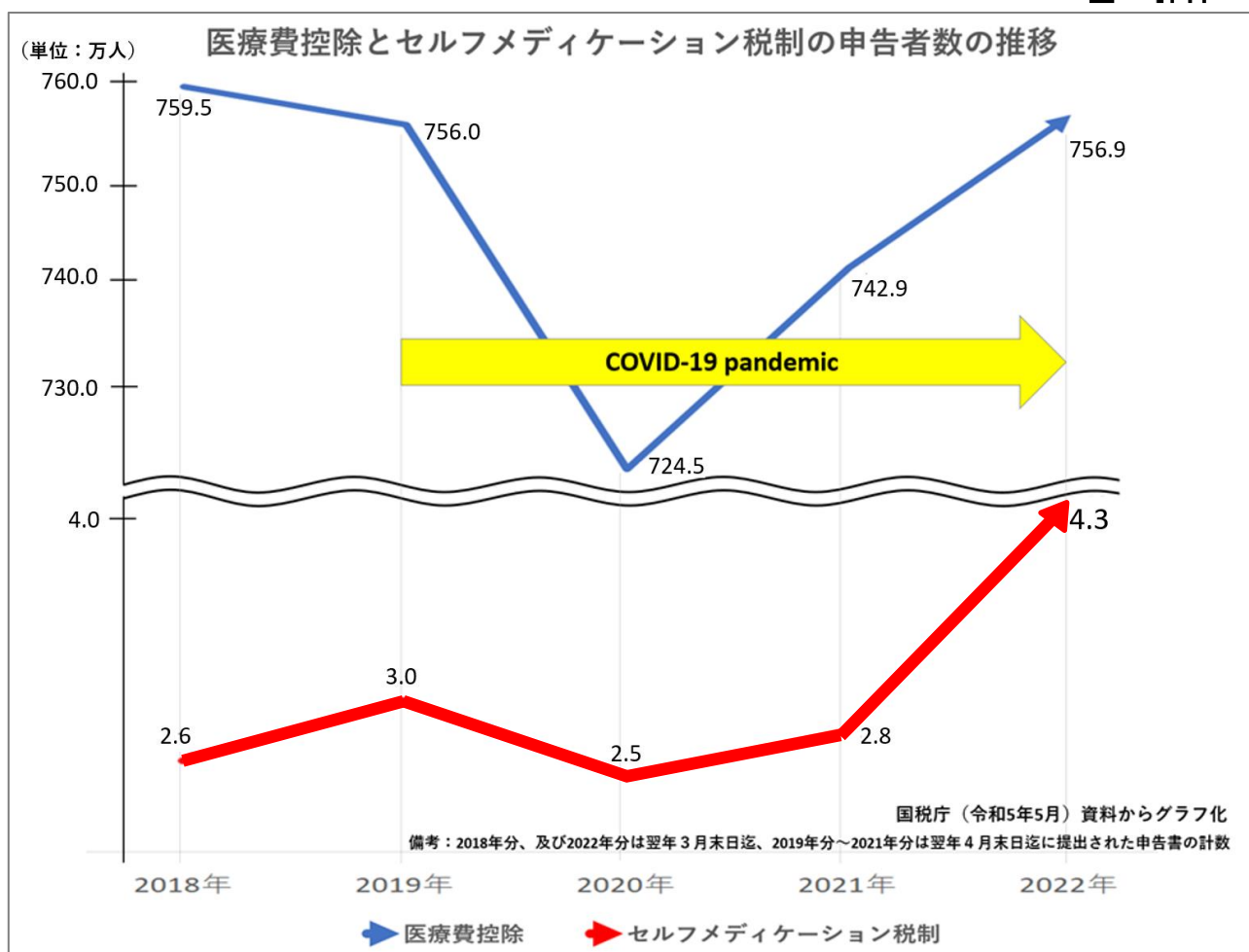
2023年7月18日

2023年7月24日 セルフメディケーションの日/週 特集 新しくなったセルフメディケーション税制の活用が拡大！

日本 OTC 医薬品協会（会長：杉本 雅史、以下 OTC 薬協）は、2023年7月24日セルフメディケーションの日/週に向けて、新しくなったセルフメディケーション税制の活用が拡大したことをお知らせします。

OTC 薬協は、with コロナ時代において、更なるセルフケア・セルフメディケーションの普及啓発のために、協会 Web サイトや公式 twitter、会員各社のプロモーションなどにより、セルフメディケーション、OTC 医薬品や OTC 検査薬等の PR 活動を強化していきます。

*参考：セルフメディケーションの日特集



日本OTC医薬品協会

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-8-15 イトーピア岩本町一丁目ビル4階
TEL (03) 5823-4971(代表) FAX (03) 5823-4974

2022年分のセルフメディケーション税制申告者数は、前年の2.8万人から4.3万人へと約1.5万人が増加しました。これは、2022年1月より税制の対象品目が大幅に拡大されたこと、マイナンバーカードの普及と共に申請手続きが簡素化されたこと、他、コロナ禍で解熱鎮痛薬やかぜ薬などOTC医薬品によるセルフメディケーションへの取組みが増えたことなどが影響したと考えられます。

■対象となる OTC 医薬品が大幅に拡大

2022年1月1日から対象症状が、「風邪の諸症状（熱・頭痛、咳や痰が出る、喉の痛み等）」、「腰痛、関節痛、肩こり」、「アレルギーの諸症状（鼻づまり・鼻汁、くしゃみ等）」と3つの症状に使用されるOTC医薬品となり、対象が3,380品目と大幅に増えました。それらの品目のOTC医薬品全体に占める金額比率は、2017年スタート時の24%から2022年6月時点では49%超になっています。そして、2023年7月1日からは、以下のように更に対象品目が拡大しています。

- ①スイッチ OTC : 2,736 品目
- ②非スイッチ OTC : 4,036 品目 合計 : 6,772 品目

■マイナンバーカードによる e-Tax の利用で申請が簡単に

国税庁の「確定申告書等作成コーナー」から、画面の案内に沿って、金額等を入力するだけで、医療費控除やセルフメディケーション税制の申告書の e-Tax による送信（提出）が出来ます。また自動計算されるので計算の誤りがありません。

「自宅からのe-Tax」 5つのメリット！

<p>税務署への持参</p>  <p>不要</p>	<p>印刷・郵送代</p>  <p>不要</p>	<p>添付書類</p>  <p>不要*</p> <p><small>※一部の書類は除きます</small></p>
<p>確定申告期間の利用可能時間</p>  <p>24時間* いつでも</p> <p><small>※メンテナンス時間を除きます</small></p>	<p>還付金</p>  <p>早期 還付</p>	<p>3週間程度で還付！</p> <p>書面提出の場合は 1か月～1か月半程度で還付</p>

* 国税庁「確定申告書等作成コーナー」から引用

OTC 薬協で提唱しているセルフケア・セルフメディケーションは、大きく4つのポイントがあります。今後、ヘルスリテラシー教育支援などと共に、更なる普及啓発に取り組んでいきます。

1. 規則正しい生活を心がける（日常的な健康管理）

セルフメディケーションのもっとも重要な目的は、日頃からの健康管理により、健やかな生活を送ることにあります。

不規則な生活や食事、睡眠不足などの不摂生を続けると、体力や抵抗力が落ち、風邪をひいたり、長引いたりすることにもなりかねません。また、日ごろの不摂生が長い間蓄積されると、糖尿病や脂質異常症、高血圧などの生活習慣病を発生させてしまうこともあります。家族や自分の健康管理に積極的に関わることで、知識が向上し、生活習慣の予防や健康維持に大いに役立ちます。

2. 健康と生活習慣をチェック

自分や家族の健康状態を知るため、健康診断結果について、かかりつけの医師や薬剤師など専門家に相談しながら、生活全般を見直すことが大切です。

最近では、腕時計型のウェアラブルデバイスや家庭用の電子血圧計が販売されており、また薬局でも簡易の血液検査で血液中の脂質や血糖を測定*できるようになっているので、日頃から健康管理が手軽にできるようになりました。数値とその推移をチェックすることで、健康への意識も高まります。

*参考：薬局の検体測定室



3. OTC 医薬品（市販薬）を上手に使う

OTC 医薬品を使った上手なセルフメディケーションで軽度な体の不調は自分で手当てすることができます。

風邪気味だ、頭が痛い、胃腸の調子が悪いなど、日頃よく経験する症状は、OTC 医薬品を利用し、無理せず休むことで治ることも多いです。

4. 正確な知識を持つ

家族や自分の症状や怪我の状況を見て、的確な薬を正しく使用することが大切です。不十分な知識によるセルフメディケーションでは、悪い結果を招くことも。

わからないことは、薬剤師や医薬品登録販売者など専門知識を持った人たちに、よく確認しましょう。会員会社の相談室*を利用するのも便利です。

*参考：OTC 薬協会員会社の相談室



【本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先】

広報担当：湯浅、尾花 電話：(03)5823-4971（代表）、メール：info@jsmi.jp